


 RAKUYO HOSPITAL

笑顔に会える医療でありたい

入院のご案内

患者さまに快適な療養生活を
送っていただくために

 RAKUYO HOSPITAL



当院では受動喫煙による健康への悪影響を考え
敷地内全面禁煙としております。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

入院のご案内 目次

1. 洛陽病院のご案内	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
診療科	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
病床	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
病室利用のご案内	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 入院のご案内	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
入院要領	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
入院から退院まで	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
入院の手続きについて	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
看護について	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
病室について	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
入院生活に必要な持ち物について	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
入院中の日課について	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
面会について	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
食事について	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
寝具・病衣などの貸出しについて	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
外出・外泊について	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
入院中の生活について	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
服薬指導について	・・・・・・・・・・・・・・・・	7
栄養指導について	・・・・・・・・・・・・・・・・	7
介護支援・介護相談について	・・・・・・・・・・・・・・・・	7
入院費について	・・・・・・・・・・・・・・・・	7
退院の手続きについて	・・・・・・・・・・・・・・・・	7
入院生活における転倒・転落について	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
3. 入院中に他の医療機関の外来を 受診される場合について	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
4. 病院案内図	・・・・・・・・・・・・・・・・	9



洛陽病院のご案内

私たちは、急性期医療から慢性期医療、リハビリテーション、社会復帰まで、より快適な療養環境のなかで、患者さまに満足いただける最適医療をめざして総力を結集してまいります。

診療科

当院は救急医療や整形外科治療に高い実績を誇り、夜間の透析療法にも対応する透析センター、1日も早い家庭復帰をめざすリハビリテーションセンターなど、豊富な経験をもつ医療スタッフが患者さまの入院治療を支えています。

整形外科	リウマチ科	循環器内科	外科	リハビリテーション科
消化器内科	呼吸器内科	アレルギー科	内科	糖尿病・内分泌内科
人工透析内科	放射線科			

病室利用について

- ◆ 急性期の症状が落ち着いて、リハビリが主になる患者さまは地域包括ケア病棟あるいは療養病棟に転棟していただきます。
- ◆ 入院されるお部屋に関しましては出来るだけご希望に添えるよう配慮させていただきますが、患者さまの状態・状況等により一時的にご希望に添えない場合がございますので、その際はご了承ください。
- ◆ 入院状況によっては、総室の扱いで個室を利用させていただく場合もございます。ただし、総室が空き次第お移りいただきますのでご協力をお願いいたします。

病床

急性期病棟	49床
地域包括ケア病棟	49床
療養病棟	37床



入院のご案内

～入院される患者さまへ～

このたびは、当院にご入院されることになりましたが、職員一同あたたかい医療人の心をもって、精一杯治療、看護に努めますので、療養にご専念いただきますようお願い申し上げます。また、以下をお読みいただき、ご理解ご協力を賜りたく存じます。

入院要領

- ◆ 退院許可は主治医または各担当医がおこないます。
- ◆ 退院後の訪問看護等に関する指示は、必要に応じて主治医または各担当医がおこないます。
- ◆ ご自宅へ退院される方へは在宅での生活をサポートする訪問看護や介護サービス等に関する情報を、また、施設等へご入所される方へは入所に関する情報を提供させていただきます。詳細は地域医療連携室までお問い合わせください。
- ◆ 入院費用自己負担額に関しまして、急性期病棟・地域包括ケア病棟・療養病棟とでは若干異なります。ご不明な点がございましたら、当院医事課までお問い合わせください。

退院時期につきましては、患者さまの一日も早い家庭や社会への復帰を図るため、患者さまが治癒された場合はもちろんのこと、病状が安定、あるいは固定した状態であると判断された場合には、主治医から説明申し上げますので、ご協力をお願いいたします。

入院から退院まで

入院時

- ① 外来担当医より入院が決定されます。
 - ② 窓口にて必要書類を受け取り、必要事項をご記入の上、入院当日に提出してください。
 - ③ 担当者が病室にご案内いたします。
- ※ 病室が満床の場合は一旦ご帰宅いただき、後日お電話で入院の日時を連絡させていただきます。

入院生活

- ① 入院案内に記載された内容をご理解いただき、担当医・担当看護師の指示を守って療養にお努めください。
- ※ ご協力願えない場合、退院していただく場合がありますので、ご了承ください。

退院時

- ① 担当医師により退院が決定されます。
 - ② 病室に請求書をお届けしますので、会計窓口にて入院費の清算をお願いいたします。
- ※ やむを得ず、休日や会計窓口の時間外に退院される場合は、後日に入院費の清算をお願いする場合がございます。

入院の手続きについて

外来診療科の担当医師の指示により、入院日時を指定して、連絡いたしますので、指定された時間までに受付窓口におこしください。

- ① 入院申込書、身元保証書などの所定の書類に必要事項を記入の上、受付窓口へ提出してください。
- ② 入院時には、健康保険証、診察券、印鑑、後期高齢・前期高齢受給者証・公費受給者証などを必ずご持参ください。(※)
- ③ 現在、他の病院で治療されておられる場合は、その旨をお申し出ください。また、現在服用されている治療薬やお薬手帳がございましたら、併せてご持参ください。

※ 健康保険証などのご提示がない場合は、提示があるまでは全額自己負担となる場合がございますのでご注意ください。また、各保険証の記号番号や住所等が変更になった場合は速やかに受付窓口にご連絡ください。

◆保険証ご提示のお願い◆

- ◆ ご入院当日、保険証を1階受付にてご提示ください。介護保険証をお持ちの方もご提示ください。
- ◆ 保険証は毎月1回の確認が必要ですので、入院期間中は入院の病棟クランクまたは1階受付にてご提示ください。
- ◆ 資格等、保険証の記載内容に変更が生じた場合は速やか入院の病棟クランクまたは1階受付にてご提示ください。
- ◆ 保険証のご提示の際は、コピーを取らせていただきますので予めご了承ください。

ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく主治医
または担当医師、病棟師長におたずねください。

看護について

当院ではより良い入院生活に則して看護職員を配置してお世話をいたしますので、原則としてご家族等の付き添いの必要はありません。

但し、病状によっては、主治医が必要と認めた場合に限り、ご家族などの付き添いが許可される場合があります。主治医もしくは担当看護師にご相談ください。

病室について

- ① 標準の病室は4人部屋となっています。病室には、有料テレビ、床頭台等を備えております。
- ② 個室および特別室もありますが、利用する時には差額料が必要です。
個室・2人部屋・特別室のご利用は保険給付の対象外ですので差額室料はすべて自己負担となります。
- ③ 個室や特別室をご希望される方は入院申込みの際にお申し出ください。
- ④ 但し、満室の場合はご希望に添えないこともありますのでご了承ください。
- ⑤ 当院の有料個室の利用料金は右記のようになっています。
- ⑥ 当院は、24時間救急病院である関係上、緊急入院があった場合、あるいは重症の患者様が発生した場合等は、昼夜にかかわらず病室または病棟をお変わりいただく場合がございます。大変ご迷惑をお掛けする事となりますが、予めご了承くださいませ様よろしくお願い申し上げます。

差額ベッド料金表

	定員	1日料金(税込)
急性期病棟	1人 (個室)	5,500 円
	1人 (特室)	11,000 円
地域包括ケア病棟	2人 (2人部屋)	2,750 円
	1人 (個室)	5,500 円
療養病棟	1人 (特室 B)	8,800 円
	1人 (特室 A)	11,000 円

※差額ベッド料は1日(暦日)当たりの料金です。

入院生活に必要な持ち物について

通常の入院生活に必要なものは以下のようなものです。
また、手術などで入院される方の場合は別途必要になるものがありますので、その都度ご案内いたします。

- 不織布マスク (1箱)
- ティッシュペーパー (ウェットティッシュ)
- コップ2個 (落ちても割れないもの) または吸吞器
- 歯ブラシ、歯磨き粉
- タオル、バスタオル
- シャンプー、ボディソープ、保湿ローション (ボトル)
- 電気シェーバー・充電器
- クシ (ヘアブラシ)、義歯ケース
- 寝間着 (パジャマ)、下着類、上着 (冬期)
- 洗濯物を入れる蓋付バケツ
- 水筒 (割れにくいもの)
- 診察券、入院案内 (本誌)、印鑑
- 現在服用しているお薬、お薬手帳

- ※ 病室に持ち込むものは必要最小限にしてください。
- ※ 電化製品の持込は、必ず病棟にご確認ください。
- ※ 刃物等危険物の持込は禁止されております。
- ※ 持込物には名前を記入してください。
- ※ 病室には有料カード式テレビが設置されています。
テレビカードが必要な方は、各病棟に設置してあるカード専用の自動販売機で各自ご購入ください。(残高分は1階受付横の精算機をご利用ください)
- ※ 病院における貴重品のお預かりは原則としてお断りいたしております。
(床頭台にはセーフティボックスがあります。)

入院中の日課について

入院中は規則正しい療養生活を送りましょう。

- ◆ 病棟を離れる時は必ず看護師に声をかけてください。
- ◆ 消灯時間は午後9時ですので厳守してください。消灯後は他の患者さまのご迷惑にならないようくれぐれもご配慮ください。
- ◆ 病棟により多少異なりますが、入院中の日課はほぼ右記のとおりです。

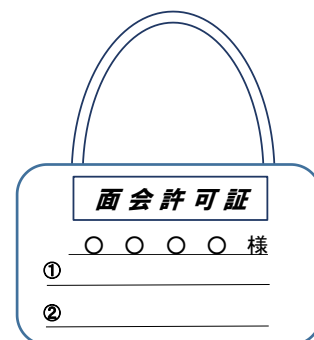
午前6時	起床
午前8時	朝食
	診察・安静
正午	昼食
	診察・安静
午後6時	夕食・安静
午後9時	消灯

面会について

当院では、**新型コロナウイルス感染予防のため、入院患者さんへの面会を禁止**しています。ただし、病院側からの呼出し等、特別な事情がある場合は下記のとおり対応いたします。

- ◆ 入院時にお渡しする「面会許可証」に病棟詰所にて面会者の氏名を記入いたします。病棟への立入は面会許可証に記載された方のみとします。
- ◆ 面会許可証は再発行いたしません。面会許可証がない場合、病棟への立入はできませんので、ご注意ください。
- ◆ 病棟への立入は受付へお声掛けください。またその際は**マスク着用**をお願いいたします。マスク着用がない場合は病棟への立入をお断りいたしますので、ご了承ください。
- ◆ 洗濯物の受渡し等は病棟詰所にて対応いたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

※ 状況により予告なく変更になる可能性があります。ご了承ください。



食事について

- ◆ 病状により適切な治療食（管理栄養士により管理された食事）を適時、適温で提供しています。
- ◆ 治療、検査などの必要から、食事の制限や、時間を変更していただく場合があります。事前にご説明いたしますのでご了承ください。
- ◆ 症状に応じた食事を提供しておりますので、病院食以外の食事はおやめ下さい。また、食品衛生上の問題が生じることがありますので、食品の持ち込みはご遠慮ください。
- ◆ 地域包括ケア病棟、療養病棟では、機能訓練の意味も含め食堂で食事を提供する場合があります。
- ◆ 食事オーダーの締め切り時間後の、外出・外泊による欠食には食事代のお支払いが生じます。欠食の連絡は必ず締め切り時間までに各病棟詰所までお申し出ください。尚、締め切り時間は朝食分が前日の16:30、昼食分が当日10:30、夕食分は当日16:30です。
- ◆ ご本人都合による欠食（外出・外泊を除く）については、病院入院治療管理下で患者様に適した食事となっておりますので認められません。

お 食 事 の 時 間	
朝 食	午前 8時
昼 食	昼 12時
夕 食	午後 6時

寝具・病衣などの貸出しについて

寝具は病院にてご用意しています。また、衛生管理やご家族の負担を考慮して、病衣（寝巻き）は有料にて貸与いたしますので、必要な方はナースステーションにお申し出ください。

※付き添いされるご家族の方がいらっしゃる場合は付き添い寝具一式を有料にてお貸しいたします。但し、付き添いを希望される際には主治医または担当看護師にご相談ください。

外出・外泊について

外出・外泊（原則として1泊のみ）は、病状への影響等が生じることがあるため基本的に主治医の許可が必要となります。所定の用紙に必要事項をご記入の上、ナースステーションもしくは担当看護師に説明を受けて下さい。帰院時も必ずナースステーション（担当看護師）へご連絡下さい。

入院中の生活について

◆入院中に守っていただくこと◆

- 入院中は医師や看護師等の指示に従ってください。守っていただけない場合は退院していただくことがありますのでご注意ください。
- 主治医の許可のない食事や服薬はしないようにしてください。
- 病室はつねに清潔に保ち、器物は大切に扱ってください。
- 病室に必要な以外のものは持ち込まないようお願いします。
- 病室での火気、電気製品（許可のないもの）の使用はお断りいたします。
- 病院内は禁煙、禁酒となっております。
- 必要なとき以外は、ナースステーション、病院施設、他の病棟などに立ち入らないようお願いします。
- 病院内での賭博行為等、他の患者さまのご迷惑となる行為はしないでください。
- 入院中は、症状によりお部屋を替わっていただくことがございますので、ご承知ください。
- 医療費の請求を受けたときは、速やかにお支払いください。



◆ナースコールの使用◆

- ナースコールは病室をはじめ、トイレ、浴室などに設置しておりますので、看護師にご用が生じたときにご使用ください。

◆電話の利用◆

- 緊急の場合を除き、原則として外部からの電話のお取次ぎはいたしません。
- 電話は1階玄関および病棟に公衆電話がありますのでご利用ください。起床前、消灯後の利用はご遠慮ください。

《携帯電話の使用》

- 一部の指定の場所を除き使用は可能ですが、他の患者様の迷惑とならないようマナーをお守りください。詳細は病院案内図（P9）にてご確認ください。

◆テレビ・ラジオの使用◆

- テレビをご利用の際は、専用のカードが必要です。各病棟ホールに設置してある専用カード販売機でご購入ください。（残高分は1階受付横の精算機をご利用ください）
- テレビ・ラジオをご使用の際は、他の患者さまのご迷惑にならないようにイヤホンをご使用ください。
- イヤホン（1個220円）は1階受付窓口にてお買い求めください。

2 入院のご案内

◆電気器具の持ち込み◆

- 電気器具（パソコン含む）を使用される場合は、看護師にご相談下さい。その際、電気器具使用許可願をご提出していただく場合があります。
- 携帯用テレビの持ち込みはご遠慮ください。

◆両替◆

- 両替は下記時間内に 1 階受付までお申し出ください。

平日(月～土)	午前 8 時 30 分 ～ 午後 8 時 まで
日・祝日	午前 8 時 30 分 ～ 午後 5 時 まで

◆証明書・診断書◆

- 入院証明書や診断書などはその内容によって、発行までの日数と料金が異なります。詳細は当院医事課までお問い合わせください。

◆盗難予防・貴重品の持ち込み◆

- 入院中は必要以上の現金や貴重品は持ち込まないようお願いいたします。
- 現金や貴重品の紛失に関して当院では責任を負いかねますので、各自で盗難防止に努めてください。

◆床頭台の使用◆

- 各ベッド横に床頭台を設けており、引き出し内に貴重品用の鍵付き簡易金庫を備えております。鍵の紛失の場合は、修理実費として500円を申し受けますのでご了承ください。

◆売店の利用◆

- 日用品や雑誌は売店をご利用いただけます。
- 売店は右記の時間で営業しています。

月曜～金曜	午前 9 時 ～ 午後 4 時
土 曜 日	午前 9 時 ～ 午後 1 時
日曜・祝日	定休日（年末年始含む）



◆洗濯やゴミの始末◆

- 洗濯をされる場合は、病棟のコインランドリー（有料）をご利用ください。（洗剤は持参してください。洗濯料金はテレビカードでのお支払いもできます。）
- ゴミは所定の場所に捨ててください。
- 当院では職員による患者さまご本人の洗濯については行っておりませんので、ご了承ください。

◆災害時の対応◆

- 入院にあらかじめ各病棟に掲示している「避難経路図」で避難経路をお確かめ下さい。
- 非常の際は、病院職員の誘導に従って落ち着いて避難して下さい。
- 非常の際は、エレベーターは動かなくなるおそれがありますので絶対に使用しないでください。
- ご自身で動けない患者さまは、職員・消防関係者などが搬送します。

◆その他◆

- 駐車場はスペースに限りがありますので、入院中の患者さまの利用は遠慮願います。
- 病院の器物、備品等を毀損した場合は賠償していただく場合があります予めご了承ください。

服薬指導について

処方されたお薬の効能効果や服用に関しては、主治医や担当医の指示のもとで薬剤師による指導が受けられます。



栄養指導について

食事に関するご要望やご相談については、主治医や担当医の指示のもとで管理栄養士による指導が受けられます。



介護支援・介護相談について

退院後の在宅療養、在宅介護、訪問看護等に関しましては、医療相談員がご相談に応じさせていただきます。

入院費について

- 入院費は、医療行為ごとに定められた社会保険診療報酬点数に基づき計算して請求いたします。差額室料などの保険外の自己負担費用については、病院で定めた料金を請求いたします。
- 入院費は毎月15日締め切り（請求書は25日以降お渡し）・月末締め切り（翌月10日以降お渡し）の2回請求とさせていただきます。
- 請求書をお渡しした日から7日以内に、1階会計窓口またはお振込みにてお支払いください。
- 入院費についてご不明な点がございましたら、ご遠慮なく当院医事課までお問い合わせ下さい。

入院費のご精算の取り扱い時間	
平日(月～土)	午前 8時30分 ～ 午後 8時 まで
日・祝日	午前 8時30分 ～ 午後 5時 まで

- ※ 領収書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- ※ 入院日および退院日の入院料は1日分（暦日）として計算いたします。
- ※ 入院費に関しましては金融機関からのお振り込みや窓口でのクレジットカード・デビットカードによるお支払いも可能です。
- ※ ご加入されている健康保険によっては、患者さまのご負担を軽減する制度をご利用出来る場合がございます。詳細は当院の医事課までお問い合わせ下さい。
- ※ 公費負担申請されている方はその旨を入院手続き時に申し出てください。
- ※ 万一、ご請求後に別途費用が発生した場合は、後日あらためて発生した費用をご請求させていただく場合がございますので、何卒ご了承ください。

退院の手続きについて

- 主治医の指示により退院が決定されます。
- 当院医事課より入院費の請求書を作成してお届けいたしますので、1階の会計窓口にてお支払いください。

入院生活における 転倒・転落について

この度、入院されることとなりましたが、病院での生活環境はご家庭とは異なります。その環境の変化とご病気やおけがによる体力と運動機能の変化で、思いもよらない転倒や誤ってベッドから転落されることがあります。

私ども、洛陽病院では、生活環境を整備しながら転倒・転落の予防に十分に注意して、安全で快適な入院生活を送っていただけるように努力いたしておりますが、努力にもかかわらず、転倒・転落を招く恐れがあります。

安全で快適な環境づくりのためにはご家族のご協力や 支えなどを必要とすることもあり、必要に応じて、様々な介護用具を紹介させていただくこともあります。

ご心配、ご不明な点があれば、遠慮なく担当医や看護師にご相談くださいますとともに、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



◆転倒・転落を防ぐためのポイント◆

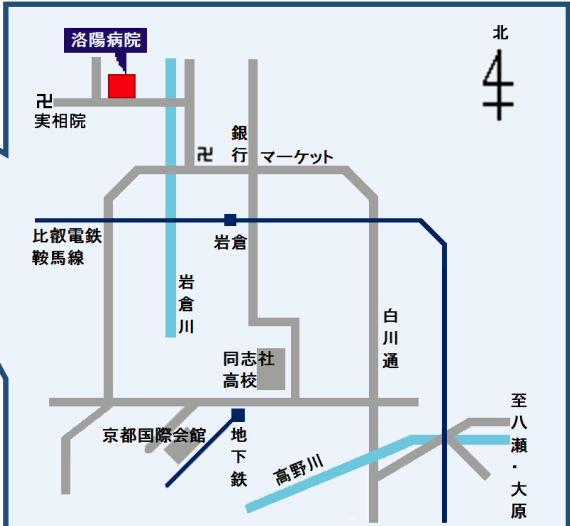
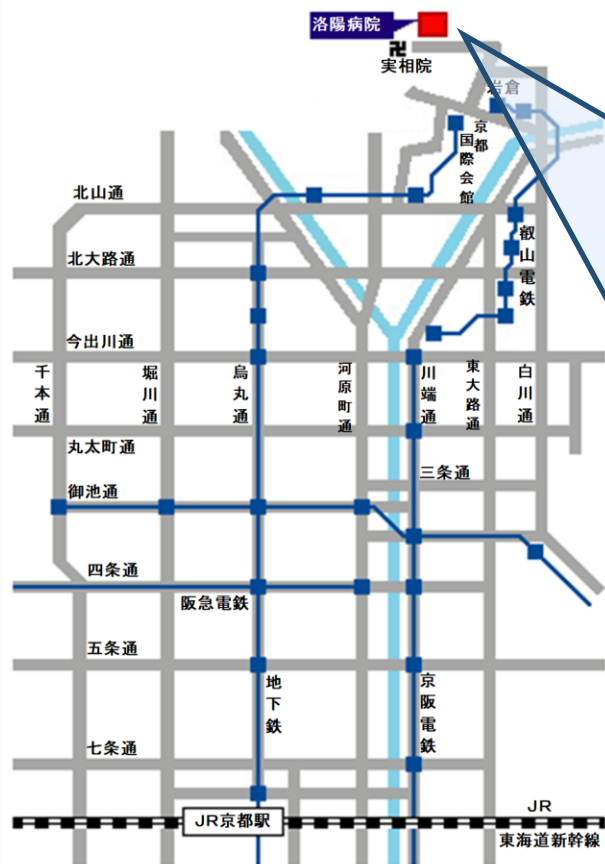
- ✓ 履物（かかとがとまる履物やゴム底の運動靴が転倒防止に有効です）はご自宅で使用しているものか、普段履き慣れているものがよいでしょう。
- ✓ 寝巻きやパジャマの裾は、長すぎたり大きすぎたりしないものを選びましょう。
- ✓ 昼間に寝てしまうと夜眠れません。夜間の人目が少ない時間帯は、危険行動を予防しにくく、結果として転倒・転落につながる可能性があります。
- ✓ ご用際には、一人では無理をせずに、ご遠慮なくナースコールを押してください。
- ✓ 必要な方には、トイレなどへの移動時に、看護師が介助・同行します。

転倒・転落したり、また、目にされる事がありましたら
すぐに看護師へご連絡ください。

3 入院中に他の医療機関の外来を 受診される場合について

入院療養中の患者様が他の医療機関を外来受診される場合（投薬のみの場合を含む）「受診される他の医療機関」と「入院中の洛陽病院」の間で事前に投薬や処方箋等の算定要件について協議することが必要です。

- ① 事前に入院が決定されている（予約入院）方は、入院日までに他の医療機関にて定期的な処方（内服・外用薬）を受け取って、持参してください。
- ② 入院中の他の医療機関の受診（外泊期間中の受診も含めます）、又は投薬の受け取りは必ず主治医にご相談いただき、事前に病棟スタッフまでご連絡いただきますようお願いいたします。



◆交通のご案内◆

- 四条河原町・京阪三条駅・京阪出町柳駅・叡山電鉄出町柳駅より京都バス岩倉実相院行き、終点下車すぐ
- 地下鉄国際会館駅前より京都バス岩倉実相院行き、終点下車すぐ
- 叡山電鉄鞍馬線、岩倉駅下車徒歩 15 分